

R7年度の取組み ～R5年度 厚労省委託事業「連携型BCP・地域BCP策定に関するモデル地域事業」の取組を継続～
R6年度に人工呼吸器使用者の個別避難計画をモデル作成し、そこから見えた課題（個別避難計画作成、人工呼吸器使用者の避難所受け入れ体制の整備等）について進捗状況の確認を行い、対応策を検討する。

第5回 地域BCP策定に向けたワーキンググループ

○日 時：令和7年8月4日（月）19時～

○内 容：個別避難計画や避難場所等の進捗状況の報告及び意見交換

○構成団体：柏市医師会，柏市訪問看護ステーション連絡会，柏市介護支援専門員協議会
柏市介護サービス事業者協議会

〈行政〉救急課，防災安全課，福祉政策課，障害福祉課，健康政策課，地域医療推進課（事務局）

【概要】

- 個別避難計画（福祉政策課）；避難行動要支援者の個別避難計画作成を令和6年度から着手しており，令和7年度は人工呼吸器使用者の作成を訪問看護師に委託する。令和7年6月末時点で障害福祉課が把握済みの人工呼吸器使用者数は64名。今年度は10名，来年度は40名の個別避難計画を作成する予定。
- 福祉避難所の整備状況（福祉政策課）；福祉避難所として協定締結している施設は市内78カ所，施設への具体的な対応策の提案には至っていない。要支援者全般の避難であるため，早急に方針の検討と明確化が必要。
- 人工呼吸器使用者の避難場所（地域医療推進課）；ウェルネス柏での詳細な受け入れ態勢を健康医療部内で調整中。今年度中にマニュアルの完成を目指す。
- 大規模災害時における消防の広域応援（救急課）
- 人工呼吸器使用者が災害時に活用できそうな移動手段（地域医療推進課）
- 人工呼吸器使用者の避難訓練；（松戸市，訪問看護ステーション連絡会；事例紹介）

【今後の予定】

次回：令和8年1～3月

内容：進捗状況の共有，次年度のワーキンググループのあり方について